

## 助成事業

## 液肥の効果・機能の調査事業

## 助成団体

## 特定非営利活動法人小川町風土活用センター

## 事業内容

生ごみ処理を行うバイオガスプラントの運営において、生成物である液肥の効果・効用について客観的な調査を行った。

### 1. 液肥の効果検証

液肥の成分分析、実際に作物を育てている土壌分析、出来上がった作物の出来栄え評価、を通して液肥の効果を検証する

### 2. 施肥体系の確立

作物毎、土壌条件ごとに適切な施肥タイミング、量、施肥方法を作物体系として整理していく

### 3. 経済性検証

バイオガスプラントにおいて液肥生産にかかる経費を精査する

# バイオガスプラントと液肥散布



埼玉県小川町にあるバイオガスプラント  
年間15トンの給食残渣を受け入れ、40トンの液肥を生産している



ニンジン畑での液肥散布  
小川町周辺の農家20軒が活用

# 実験に参加した圃場と土壌採取



実験参加農家の圃場  
液肥散布区と、非散布区で土壌  
や作物の出来栄を比較した



作物の根の近くの土壌を採  
取し、分析・比較を行った

# 出来栄え評価会



実験参加者それぞれの作物を持ち寄り出来栄え評価を行った作物の搾り液の測定を行う  
(三密をさけるため屋外で実施)



食味の官能検査はそれぞれの家庭で実施(感染予防対策)  
シートに書き込み比較・評価した

# 事業の成果

土の状態によって、液肥の使い方が変わってくることで、液肥の与え方の個人差がわかってきました

## 今後に向けて

標準的な作業を確立し、効果的に液肥を利用すれば、地域での資源循環活動をもっと広げていくことができます